

1989 (毎月1回)  
発行

9月号

(村の面積)

332.60km<sup>2</sup>

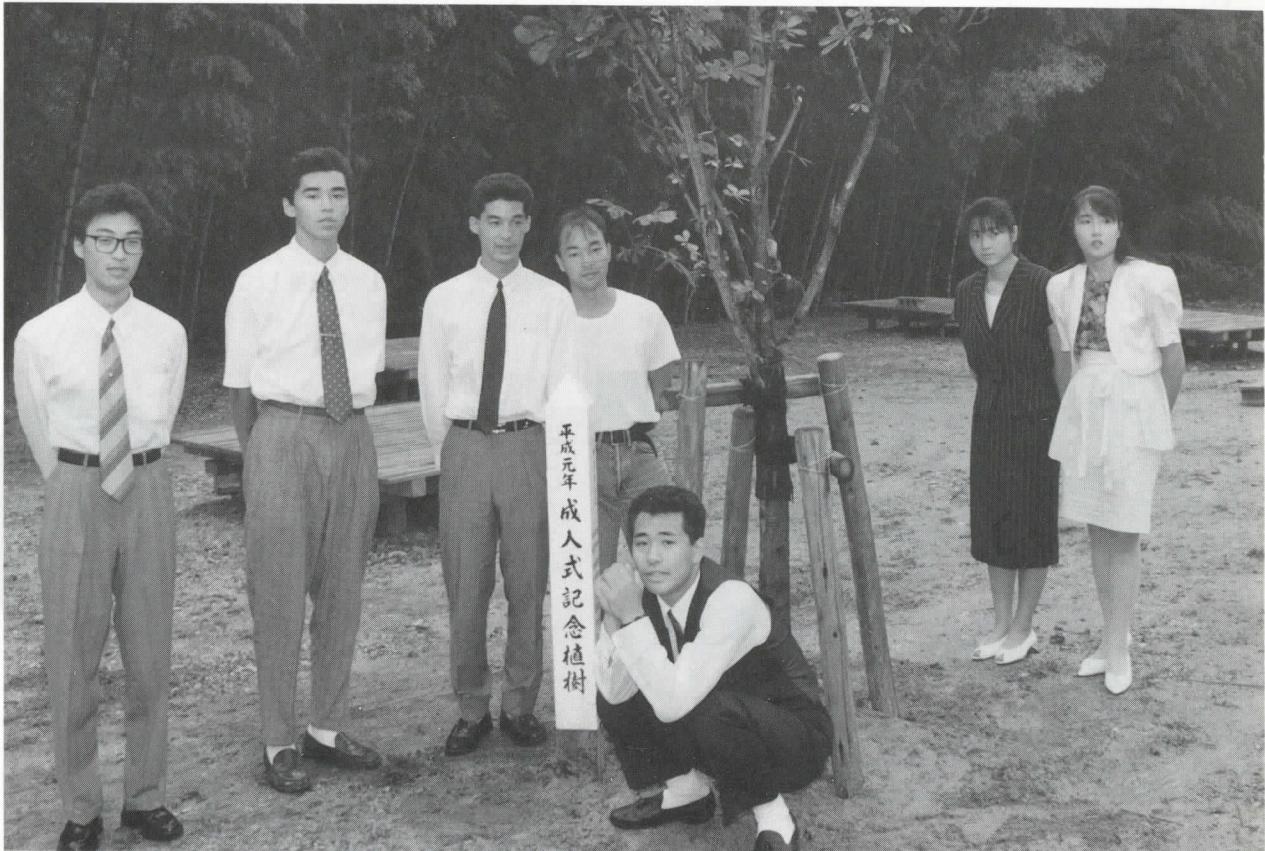
発行 福井県大野郡和泉村

## 広報

## いすみ

(平成元年9月1日現在)

村の人口	
総人口	900人
男	445人
女	455人
生	0人
死	0人
入	0人
出	4人
転	0人
転	0人
世帯数	297世帯



## 平成の旅だち

大腸ガン検診について  
は、  
住民課より別途通知します。

二	
検診名	時間
成人病検診	6時~16時
胃ガン〃	6時~12時
肺ガン〃	6時~16時
子宮ガン〃	6時~14時

九月二十八日(木)  
九月二十九日(金)

老人福祉センター

## お知らせ

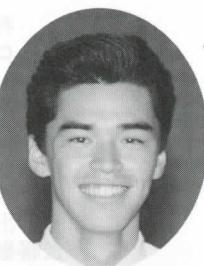
式典は、末永君の誓いの言葉など、形式どおり行なわれましたが、式終了後からは、若者達の運営で天狗岩ファミリーパークにおいて記念植樹をし、夕方からは、バーベキューをしながら、村の将来について夜遅くまで話に花を咲かせていました。

今年は、平成になつて初めてとあつて、村内の若者達で運営されました。今年は、平成になつて初めてとあつて、村内の若者達で運営されました。

## 真夏の成人式

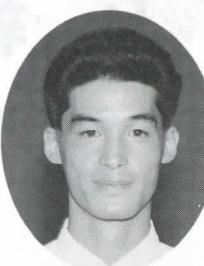
みんなで越美北線を利用しよう

須甲英樹さん



- ①学生  
②和泉村がこれからもっともっと発展させるために観光施設等の充実をはかり、又人材の育成に努力してほしい。

田中誠一さん



- ①国家公務員（郵便局）  
②若者が集うづくりをしてほしい。

末永公秀さん



- ①大野地区消防本部  
②観光和泉をもっともっとPRしてまだまだのばせる面をのばしてほしい。

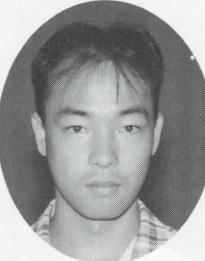
## 新成人紹介

鷲見郊美さん



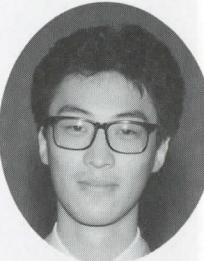
- ①会社員(店員)  
②自然を大切にしてほしい。

氏家正人さん



- ①学生  
②道路等交通手段の整備を充実してほしい。

池尾武俊さん



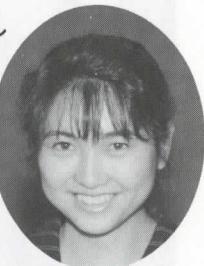
- ①学生  
②観光地といったら和泉村というよりもっと観光施設の充実とPRをどんどんして発展してほしい。



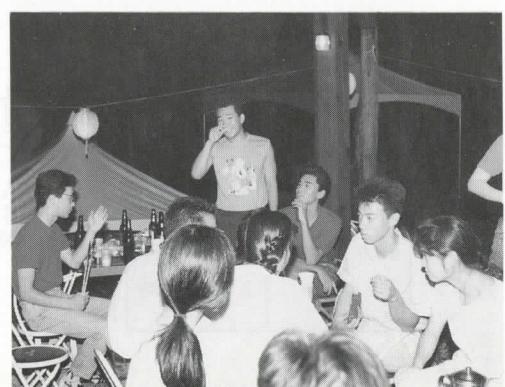
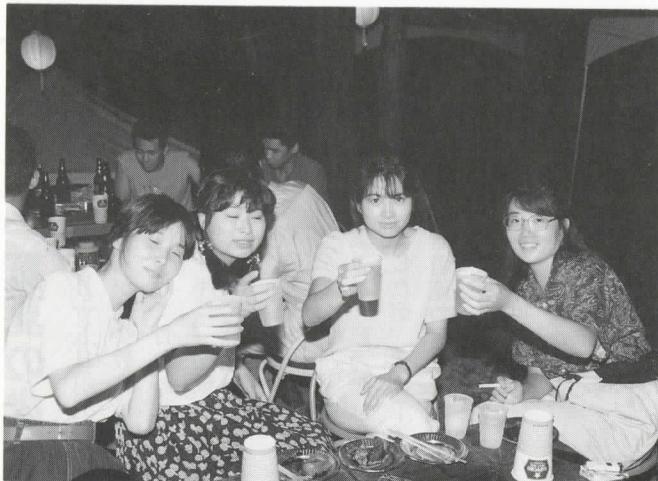
- ①あなたの勤務先は?  
②将来の和泉村はどうあつてほしいか?

### チョットインタビュー

高野さゆりさん



- ①会社員  
②交通の便をもっとよくしてほしい。



東北三大祭りとして有名な、青森市の「ねぶた祭り」が今年も八月二日から七日まで開催されました。発表されたねぶた二十三像の中に当村ゆかりの悪源太義平をテーマにしたねぶたが二像含まれていました。

一つは、ねぶた師福井祥司氏作の「布引の滝」で、もう一つは、青森市の若者達で結成している「市民ねぶたの会」作の「義平」です。

福井祥司氏に、義平をテーマにした理由を聞きましたが青森地方に義平伝説があるという事ではなく、「平治物語」等参考文献を見て、「死して後も雷となつて平家へのうらみをはたす」という義平の武将としての心意気に興味を持ち、今年のねぶたの素材にしたということです。また、義平伝承調べているうちに、義平が京都六条河原にて斬首

されたのはうわさにすぎず、数年後清盛の首をとるため、平家一門の布引の滝での宴の場に出現した義平は、難波二郎の首は討つたものの清盛を討ち損じその時に殺されたのではないか、それが「死して後も雷と成つて清盛一行におそいかかつた」という伝説として残つてゐるのではないかと話されておりました。義平公が当地に隠とくしていた期間について疑問視する点もありますが、「布引の滝」の件が義平公最後の時であると仮定すれば、当村に数年間隠とくしていた事が判明できる材料の一つに成ります。

なお、ねぶた師の福井氏には、当村に伝わる「義平公と青葉の笛」伝説の資料を渡したところ、次の機会には、青葉の笛をテーマにねぶたを作つて見たいと話されていました。

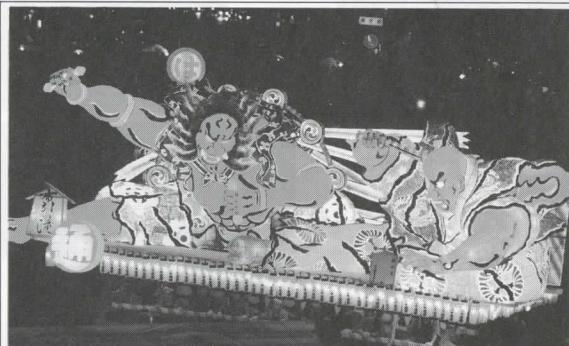
## ねぶた祭りに 出現した

# 義平像

## 「布引の滝」



「義平」



悪源太義平は平安末期の武将で武名高く鎌倉悪源太と称された。

六条河原で此の世に別れをつける時、首斬り役の難波二郎常俊を振りかえり大音声で「今にみておれ 必ず雷となって 貴様を蹴殺してやる さあ斬れ」と言い残し処刑された。七夕の日、摂津 布引の滝、平家一族の酒宴が滝を見ながら催されていたところ、黒雲を引き裂いて一条の稻妻が大地に突き刺さった。耳をろうする轟音と目もくらむ閃光。

その後には稻妻に打たれ黒焦げになった難波二郎常俊が倒れ伏していました。

あなたの一日の動きを  
教えて下さい  
**交通実態調査(パーソン  
トリップ調査)に協力を**  
平成元年秋(十月)は、建設省、福井県、和泉村と共同で嶺北地方の交通実態調査を実施いたします。

この調査は、一日の人の動き(いつ、どこから、どこへ、何を利用して、何のために)をつかみ、将来の交通量の予測を行い、道路・駐車場の整備やバス・電車などへの乗りやすい交通システムに役立てるなど将来のまちづくりのための貴重な資料となります。

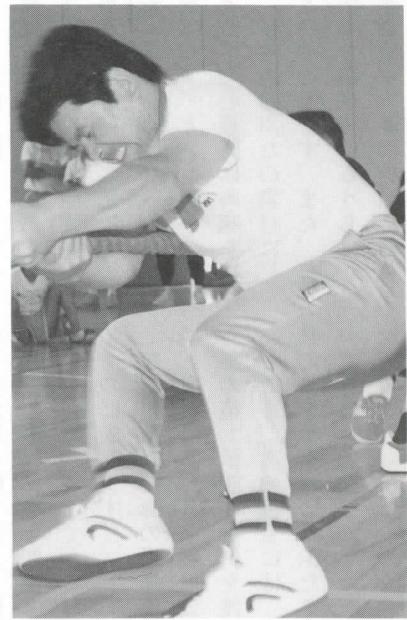
調査にあたっては、嶺北全體の中から無作為に約五万人の方々を選ばせていただきます。選ばせていただいた各家庭には、事前に調査のお願いハガキを送らせていただいたのち、調査員(身分証明書携帯)が直接各家庭を訪問することになっていますので、まちづくりの一員としてご協力願います。

なお、調査いたしました内容につきましては、厳重に管理いたしますので、他の目的に使用することや外部にもれるご心配はございません。

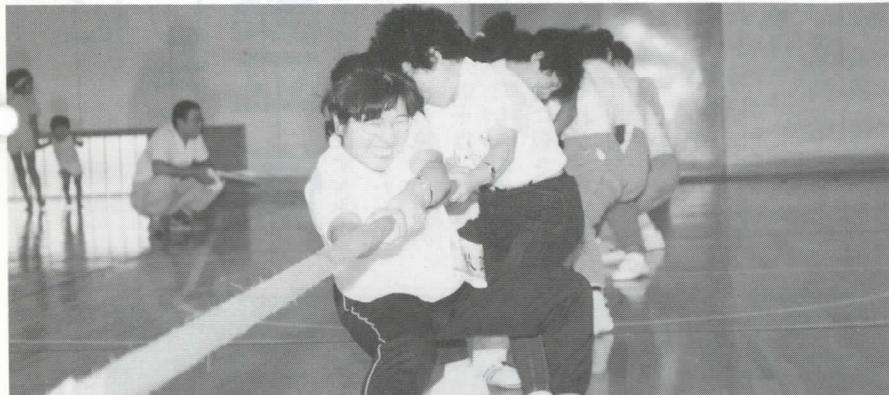
# 体育大会 優勝

八月二十七日、農林業者トレーニングセンターにおいて、村民体育大会が行なわれました。

当日は、あいにく台風が村内を通過したため大雨になり、会場を体育館に移して行なわれましたが、外の雨音を消す熱気で盛大に行なわれました。その結果、白組が優勝しました。



▲ヨイショ



▲いい顔してますね



▶がんばってますね



▶腰がういてますよ



▲白組優勝 ハイポーズ



▲あめ拾い ど・れ・に・しようかな



▲つれますか？



▲つぎは誰？



▲お熱いですね



▲さあ、はりきっていこう!!

## 老齢基礎年金の「繰り上げ請求」はよく考えて

老齢基礎年金の支給は、六十五歳からですが、六十歳からは、いつでも本人の希望により支給開始の時期を繰り上げて年金を受けることができます。

年金は、誰でもはやくもらいたいものですが、次のように不利になる場合がありますので繰り上げ請求をするときには、よく考えてください。

◎「年金額は、一生減額のままで」  
繰り上げ請求すると、年金額は、請求したときの年齢によって一定の率で減額されます。

六十五歳になつても減額率は変わりませんので、一生減額されたままの年金を受けることになります。

また、一度請求すると、請求を取り消したり変更するこなされました。

とはできません。

◎「老齢厚生年金が六十五歳になるまで受けられません。」

老齢基礎年金を繰り上げて受けると、特別支給の老齢厚生年金や退職共済年金は支給停止となり六十五歳になるまで受けられません。

◎「障害基礎年金も受けられません。」

六十五歳になるまでに、病気やケガで一級または、二級の障害に該当した場合であつても、繰り上げ請求をしていふことはできません。

老後の生活設計をよく考えて請求しましょう。

【参考】 年齢によつて、表のよう減額されます。

64歳から	63歳から	62歳から	60歳から	減額率
11%	20%	28%	35%	42%
%	%	%	%	%

健康診断は成人病の早期発見など、からだの異常の有無を見なが、それとは別に、検査結果が、それとは別に、検査結果に応じて生活習慣を軌道修正する、よい機会でもあります。

検査結果に一喜一憂するのではなく、その後の健康維持のために、あるいは症状の悪化を防ぐために、自分にあつた生活法を知ることが大切です。

和泉村においても毎年、成年病・胃部・婦人検診など各種検診を実施していますので、一人でも多くの人に受診していただきたいと思います。

福井県精神保健センター  
☎(0776)53-16767  
八月号の第八十二回村議会臨時会文

中で、シャンソン

村運営実行委員会

助成金を一千百三十万円となつてい

ましたが一千五百三十万円に訂正いたしました。



### 県消防操法大会に

#### 第一回田参加

八月十二日、福井県消防学校において、県操法大会が行なわれました。

## 燃やせ情熱 いきいき長寿 第2回ふくい県民長寿祭

平成元年9月16日(土)・17日(日)

会場=福井運動公園、福井県立青少年センター、福井県教育研究所、福井県立科学技術高等学校(当日、福井駅前から会場まで無料バスを運行します)

### ●第1回目 9月16日(土)

オープニングイベント  
スポーツ・健康イベント  
文化・福祉イベント



### ●第2回目 9月17日(日)

スポーツ・健康イベント  
文化・福祉イベント

主催=福井県、(財)福井県すこやか長寿財団

お問い合わせ=福井県厚生部社会福祉課

☎0776-21-1111

役場住民課 ☎78-2111

悩み等の相談は  
**精神保健センターへ**

福井県精神保健センターでは、悩みや不安がある、職場や地域の人間関係がうまくいかない、酒害で困っている

等このような人や家族の方は気軽に相談してください。

又、思春期のいじめや非行、ストレスとかけ老人をあつかつたものなど、心の健康に関する映画フィルムやスライドの貸し出しも行なっています。

☆相談費用は無料です。  
☆相談日は日曜・祭日・第二・第四土曜日以外の月曜日から金曜日

午前九時から午後四時まで  
第一・三土曜日  
十二番一号

午前九時から午前十一時まで  
☆場所 福井市四ツ居二丁目

午前九時から午前十一時まで  
十二番一号

福井県精神保健センター  
☎(0776)53-16767  
八月号の第八十二回村議会臨時会文

中で、シャンソン

村運営実行委員会

助成金を一千百三十万円となつてい

ましたが一千五百三十万円に訂正いたしました。